まちづくり・未来ワークショップ 一第2回のまとめ一

平成22年12月

光市政策企画部

1. まちづくり・未来ワークショップ第2回の概要

<テーマ>

光市の重点施策と役割分担を提案しよう

【グループワークの内容】

前半:重点施策・取組を提案しよう:テーマ 「取組の提案」

- ・弱みを改善する取組を提案
- ・強みを活かした取組を提案

後半:取組の役割分担を考えよう:テーマ 「取組の役割分担」

- ・改善施策の役割分担
- ・成長施策の役割分担
- ・5年後のまちの姿を提案

【日時】

・平成22年11月13日(土) 午後1時から午後4時まで

【場所】

・光市総合福祉センター「あいぱーく光」

2. まちづくり・未来ワークショップ第2回の結果

【提案内容一覧】

グループ		重点的な取組	5 年後のまちの姿
1班:「誰もが	改善施策	高齢者の買い物支援	誰もが買い物に困らないまち
いきいきと健	成長施策	自然環境を活かした健康	うまいもの食べて、生きがいを感じて、
やかに暮らせ		増進のまちづくり	楽しく、自然を満喫して、健康に暮らせ
る光市」			るまち
2班:「地域や	改善施策	企業をまきこんだ地域の	地域がそれぞれの顔をもってつながり
経済に元気が		活性化とつながり強化	あうまち
あふれる光	成長施策	豊かな自然環境・地域性を	観光倍増!
市」		生かした観光立市	
3班:「安全・	改善施策	くうねるところにすむと	市民と行政の連携がうまく行っている
安心で潤いに		ころ	光かがやく人と地下(ぢげ)
満ちた光市」			安全安心の地下(ぢげ)
			地下(ぢげ)の暮らし
			自助・共助・公助
			孤独な人はいない
			すばらしい光市
	成長施策	地域コミュニティ・自然コ	愛市精神
		ミュニティ	市民の意識が向上している(共存・共栄)
			地域イベント中心のクリーン作戦 (各コ
			ミュニティごと)
			光かがやく人と地下(ぢげ)
			お互いに分かる・関心持てる地下(ぢげ)
			おたがいさま・ありがとうの地下(ぢげ)
4班:「心豊か	改善施策	人間関係をつくる為の公	町全体がお友達
でたくましい		民館・教育施設の活用方策	独自性のある公民館を中心に人間関係
人を育む光			が良くなる
市」			点が線に、各地が結ばれる
			子供のことを、未来をもっと考えるよう
			になる
			それぞれの人が個性豊かに伸び伸びと
			生きることの出来るまち
	成長施策	" 光の宝 "人材の活用・交	生きがい・楽しみを持って生活している
		流	市民みんなが先生
			他に誇れる光市
			開かれた学校が推進され、人の垣根のな
			いまち

ここでの「地下(ぢげ)」とは、「地域住民」が自主的に「地域づくり」に取り組むことをいいます。

まちづくり・未来ワークショップ 一第2回のまとめ一

1班:「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

重点施策・取組を提案しよう

	トを				

すぐできること

1

面

施設へ活用

空施設を活用した集いの場づくり

| 若い人の集いの場づくり

他世代の集いの場

若者の子育て環境、子育て世代の悩み

高齢者の生活・買物支援

相乗り買い物

移動販売(コープ等の配達との連携など)

身近に店をつくる

となり組など将来の福祉関係者の枯渇に対する対策

環境福祉の充実(人間の生きる力を引き出す)

園芸福祉(市民園芸) 体験ツアー(花壇作り・野菜作り)

ボランティア活動に参加される方の高齢化

自然に親しむ機会づくり(子供の環境学習、川遊び・昆虫採集)

ボランティアの支援がボランティアと支援を必要とする人を繋ぐシステム

ボランティア活動内容を若い人達に知らせる学校等へ講演

興味を持つ情報提供などにより意識を変える

│活動に参加する若者を増やす(ボランティアの横のつながり)

子育て中の若い人が参加してみようと思う環境を作る

|ボランティアのシステムづくり、つなぎ手を支援するネットワークづくり

時間がかかること

フ

面

面

う ト │押しボタン信号機に点字ブロックのセット(ドップラー式を含む)

歩行者用と自転車専用のセパレート歩道

買物が遠くなってしまった地域の増加

情報リテラシーの(情報を使いこなす能力)改善

弱者への理解(理解できなければ付き合いにつながらない)

子供の野外教育、社会貢献

|障害者理解について講座を開く

福祉員の教育研修を充実する(ケアマネ不足)

時間がかかること

1班

弱者に対する認識、弱者 理解が第一 理解できなければ付き合い につながらない

弱者への理解

障害者理解について 講座を開く

子供の野外教育、 社会貢献

福祉員の教育 研修を充実する (ケアマネ不足)

> 情報リテラシーの(情報を使い こなす能力)改善

> > ボランティア活動に

参加される方の高齢化

歩行者用と自転車専用 のセパレート歩道

押しボタン信号機に 点字ブロックのセット (ドップラー式を含む)

施設へ活用

ソフト面

買物が遠くなってしまった地域の増加

ハード面

ボランティア活動 が少人数である 活動に参加する 若者が少ない

ボランティアの支援 ボランティアと支援を必要とする 人を繋ぐシステム

となり組 将来の福祉関係者の 枯渇に対する対策

移動販売

身近に店をつくる

高齢者の生活・買物

相乗り買い物

コープ等の配達 のあるものとの連 携(情報を皆に)

ボランティアの少人数 (ボランティアの横の つながり)

ボランティア活動内容 を若い人達に知らせる 学校等へ講演

自己中心の年代の意識

子育て中の若い人が 参加してみようと思う 環境を作ってみる

を変える(興味を持つも のに情報提供)

ボランティアのシステム作り (ネットワークづくり) つなぎ手を支援するネット ワーク

自然に親しむ 機会づくりが少ない 環境福祉の充実 (人間の生きる力を引き出す)

子供の環境学習、 川遊び・昆虫採集

園芸福祉(市民園芸) 体験ツアー(花壇作り・野菜作り) 若者の子育て環境

集いの場が少ない 空施設の活用

子育て世代の悩み

他世代の集いの場

若い人の集いの場づくり

4

改善施策

高齢者の買い物支援



受割分担

一市民一

ボランティアショップ(移動販売) ぐるりんバスの活用 給食配達の時を利用し活用する(ボラン ティアの人の利用) 近所で買物に声かけをして出かける 隣り近所の声かけをする 相乗り買物、近隣ネットワークづくり 近所のまとめ買い となり組の復活(買物に限らず縁側・井 戸端つきあい)

一行政一

あいぱーく光の活用、情報と人とのつな がり

無人市場の場所づくり

公共交通機関の充実、買物が出来るルートと料金の低減

買物へ行く人を支援する車・人を作る 牛島への食品買入分の荷物運賃の助成 (通販など)

買物専用のバス利用

買物支援助成

ボランティアショップの支援 農業振興センターへのバスの利用

パイロットショップ道の駅の充実

一企業一

道の駅に多くの商品(朝市)を出品する 買物タクシー

生活協同組合等の集団買いの利用促進・ 生協との連携

移動販売

一 その他 一

買物代行(NPOなど) 生産者の配達・直販(地域ビジネス) 移動販売(NPO、地域ビジネス)

5年後のまちの姿

誰もが買い物に困らないまち





1班:「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

重点施策・取組を提案しよう

強み	な.	活カ	٠١,,	<i>t:</i> – #7	细
74207		,,,,			53H

すぐできること

Λ.

面

あいぱーく光の活用

浅江・島田のぐるりんバスのあいぱーくへの乗り入れ

市営バスの一律料金(料金を下げて乗客倍を増やす)

年寄地域の調査とぐるりんバスの巡回の拡大

冠山総合公園にホタルの飼育を拡大し、子供ホタレンジャーを組織する

冠山公園を十分に活かす

パイロットショップの充実(道の駅)

安心安全な豊かな海の幸や食の調達、

市内各所に直販市場、海の幸・山の幸の朝市の開催(月2回)

地産地消(6次産業に繋げていく指針・指導体制)

挨拶運動(地域の子供は、地域の宝 大人の方から挨拶をする)

子供見守隊活動内容のHPの作成

ボランティア活動(縦の繋がりから横の繋がりへ)

障害者理解の講座開設

健康増進の為に、色々な講演会・勉強会を開く

情報の共有

時間がかかること

ード面

ン ト

う ト

面

冠山公園の充実施設を増やして親しみやすくする

光の地形を活かした商業施設・健康増進とつながる施設を作る

海・山・川周辺を利用して、イベントを開き若者が集う場を多く作る

空き施設を割り出し、みんなが集う場として活用する(無料)

森林浴・ウォーキングコース・海を組み合わせて自然と親しむプログラム・コース

子供・大人・老人の自然観察をする為の、ビオトープの造成

グリーンツーリズムの計画づくり

花壇コンクール・園芸福祉へ育てる

自然環境の良さを活かして、癒す力のあるまち

食も景観もPR・体験

自然の昆虫・植物のマップの作成

休日診療への歯科の導入

社協ボランティアセンターの充実

「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」 【福祉・医療対策など】〜強みを活かした取組〜

自然環境の良さを活かして、 癒す力のあるまち

食も景観もPR・体験

自然の昆虫・植物の マップの作成

安心安全な食の調達・地産地消

(6 次産業に繋げていく指針・指導

森林浴・ウォーキングコース・海 を組み合わせて自然と親しむプログラム・コース

子供・大人・老人の自然観察を する為の、ビオトープの造成 海・山・川周辺を利用して、イベントを開き 若者が集う場を多く作る 冠山公園の充実 施設を増やして 親しみやすくする

花壇コンクール・園芸福祉へ育てる (賞の取り合いでなく、園芸療法(植物の効用)へと繋げる)

グリーンツーリズム の計画づくり

社協ボランティアセンター の充実 休日診療への 歯科の導入

空き施設を割り出し活用する (無料・集う為) 光の地形を活かした 商業施設・健康増進と つながる施設を作る

ソフト面

ハード面

情報の共有

子供見守隊活動内容の HPの作成

ボランティア活動縦の繋がりから横の繋がりへ

障害者理解の講座開設

挨拶運動 地域の子供は、地域の宝 大人の方から挨拶をする

体制)

健康増進の為に、 色々な講演会・勉強会を開く パイロットショップの 充実(道の駅)

安心安全な豊かな海の幸 (住民にとっても) 市内各所に直販市場

海の幸・山の幸の 朝市の開催(月2回)

> ぐるりんバス 年 寄 地 域 の 調 査・巡回の拡大

あいぱーく光の活用 浅江・島田のぐるりんバスの あいぱーくへの乗り入れ (情報も含めたコミュニティ) (あいぱーく中心の循環)

冠山総合公園に ホタルの飼育を拡大し 子供ホタレンジャーを 組織する

市営バスの一律料金料金を下げて乗客倍を増やす

2つの病院間バスの運行 見直し

冠山公園を十分に活かす (現在以上)

7

成長施策

自然環境を活かした健康増進のまちづくり



役割分担

一市民一

総合公園等を利用してイベントを企画し、積極的に参加する

グリーンツーリズムの宿

漁泊・農泊体験型休暇

漁業産直を絶やすことのない体制を確立(魚市場は閉鎖しない)

親子で参加する

広い交流が出来るように、年配の人とも 交流する

子供会を充実させて、祭り・行事などへの参加を積極的にする

ウォーキング・森林浴体験の場づくり

一企業一

滞在型休暇の宿

地産地消を効率よく地元消費者へ提供で きるシステム(6次産業に繋げる指導)

一 行 政 一

ひかり環境・健康ウォーキングマップの コースを市のイベントに取入れる イベントを盛り上げる為、出店を積極的 にする

御手洗湾の釣り場の為の漁礁の復活 車椅子での森林浴移動が楽に出来る道づ くり

花壇コンクールの園芸福祉への適用

自然敬愛都市(自然敬愛スポーツ、自然敬愛産業・農業・漁業) 象鼻ヶ岬海岸の磯場の整備(磯遊び) 大和地方の棚田の整備とPR 地場産産直市場、市内各所にプチパイロットショップ

空き施設の情報公開・施設の無料開放 指導者を養成して場を多く作る 観光(資源・歴史・文化)を基軸とした 「まちづくり」体験ツアー(農業・漁業) 市民農園の造成、ビオトープの造成 休畑の市民農園(畑)化を増やす 栄養指導・献立作成などのPR・HPを 作る

牛島の小中学校跡地を釣り客の民宿に活用(住民のグループで民宿経営) 自然観察・植物・昆虫のマップづくり 自然観察ツアーの計画

5年後のまちの姿

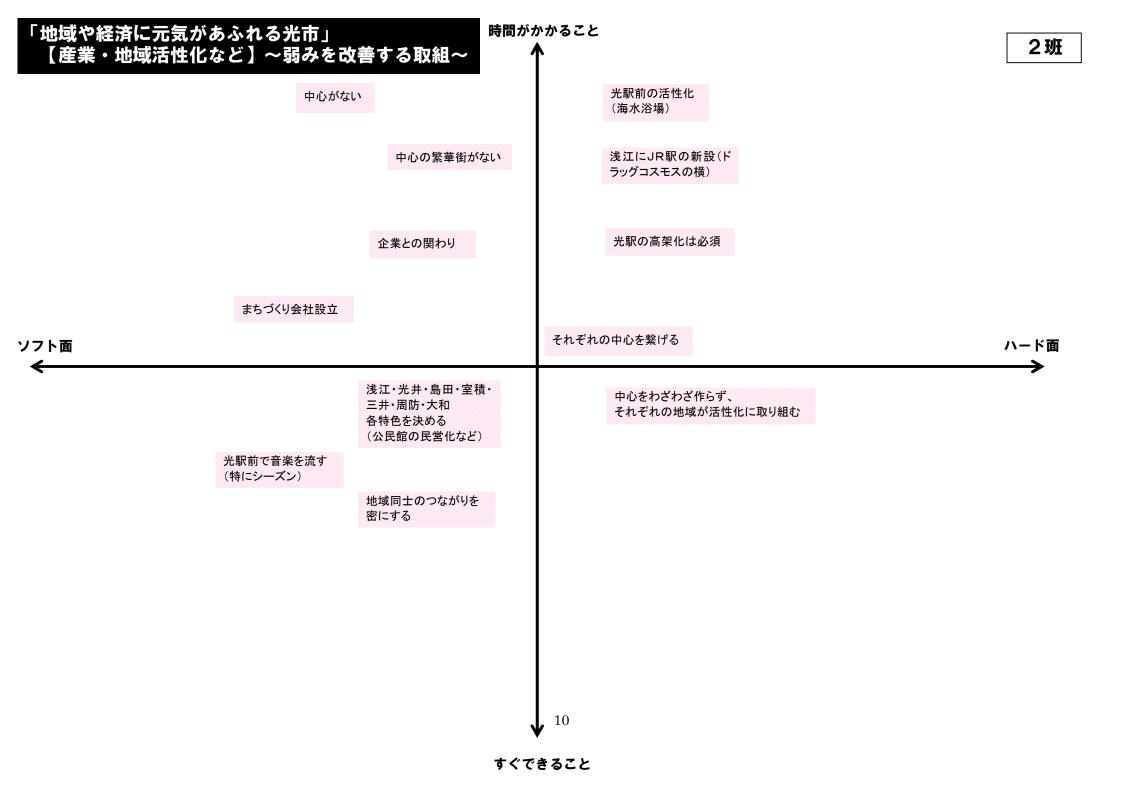
うまいもの食べて、生きがいを感じて、楽しく、 自然を満喫して、健康に暮らせるまち

まちづくり・未来ワークショップ 一第2回のまとめ―

2班:「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

重点施策・取組を提案しよう

弱都	弱みを改善する取組					
す	ぐできること					
个	中心をわざわざ作らず、それぞれの地域が活性化に取り組む					
ド南	浅江・光井・島田・室積・三井・周防・大和各特色を決める(公民館が民営化)					
サソフト面	地域同士のつながりを密にする					
上面	光駅前で音楽を流す(特にシーズン)					
時	間がかかること					
八	光駅前の活性化 (海水浴場)					
	浅江にJR駅の新設(ドラッグコスモスの横)					
ド面	光駅の高架化は必須					
	それぞれの中心を繋げる					
	中心がない					
シフ	中心の繁華街がない					
	企業との関わり					
面	まちづくり会社設立					



改善施策

企業をまきこんだ地域の活性化とつながり強化



一 市 民 一

まちづくり会社設立 各自治会の活性化 なるべく地元商店を利用する 後継者を育てる(地域活動) 活動のお知らせ方を工夫する。一部の活 動にしない(館報・チラシなど) 公民館のシステムの見直し 公民館活動イベント(コミュニティ)へ

参加したくなるイベント活動

の参加

地域自治(公民館)の予算を増やす 法人税の見直し公開 地場産業の誘致、中小企業の育成

一行政一

積極的な企業誘致

一企業一

自社の宣伝を兼ねてスポンサーに!! (参加賞など) 企業とのイベント充実 人材の採用・雇用の拡大 企業内での地域参加人材の育成 地域の祭りに参加して欲しい

5年後のまちの姿

地域がそれぞれの顔をもってつながりあうまち

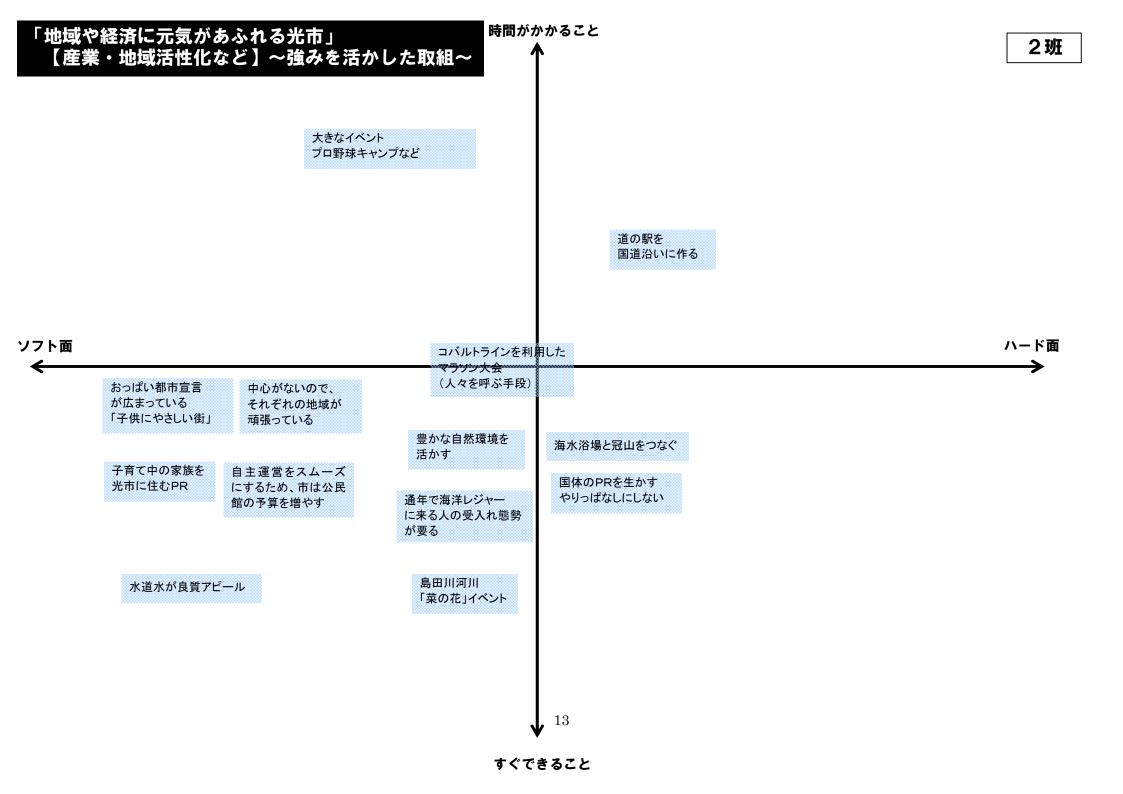




2班:「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

重点施策・取組を提案しよう

強	強みを活かした取組							
す	すぐできること							
八	道の駅を国道沿いに作る							
l l	コバルトラインを利用したマラソン大会(人々を呼ぶ手段)							
ド面	豊かな自然環境を活かす							
	通年で海洋レジャーに来る人の受入れ態勢が要る							
	島田川河川「菜の花」イベント							
	中心がないので、それぞれの地域が頑張っている							
	自主運営をスムーズにするため、市は公民館の予算を増やす							
リシ	水道水が良質アピール							
フト	おっぱい都市宣言が広まっている「子供にやさしい街」							
面	子育て中の家族を光市に住む P R							
時	時間がかかること							
小								
ド面十・ソフト面	国体のPRを生かす やりっぱなしにしない							
ト面	大きなイベント・プロ野球キャンプなど							



成長施策

豊かな自然環境・地域性を生かした観光立市



役割分担

一市民一

まちづくり会社設立

まちを汚さない

地域住民が地元イベントに積極的に参加する

夏限定の光駅から海水浴場までのまち づくり(イベント)

一企業一

JRのツアー (バスツアー)花火大会 気軽に工場見学を受入れる体制をつくる

一行政一

観光大使を作り、全国アピール 観光のポイントを明確化してマップを作る

一日遊べる充実した観光マップの作成 道の駅を誘致・作る 観光地にバス駐車場を準備する 観光行政のグレードアップのための組織 改革

観光協会を市役所外に構える 虹ヶ浜海水浴場、ライトアップを続ける。

5年後のまちの姿

観光倍増!





まちづくり・未来ワークショップ 一第2回のまとめ―

3班:「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

重点施策・取組を提案しよう

1	重点	点施策・取組を提案しよう					
3	弱みを改善する取組						
	すく	· できること					
	7	家の前まで来てくれる公共交通機関					
	l ド	集まりやすい場づくり (施設)					
	面	虹ヶ浜自治会館を老人クラブのサロンにしているのをまねてみる。					
		全部は無理でも、お互いが、3分の2くらい草抜き清掃					
		ごみの出し方を分かりやすくする					
		分類の仕方の表示等、仕方を徹底する 番号を書く等					
		ゴミ分類、市によってはゴミ分類がそれぞれ異なる。処理方法の改善					
	İ	ゴミの不法投棄・ポイ捨てを見つけた時の改善方法					
	l	ゴミに対する負担感の意識づけ					
		再発見してみる					
	ł	祭りなどのいわれを伝え継続する					
	İ	地域での話し合いの場を・コミュニティの場					
	İ	地域の問題を地域のみんなが中心となって考える					
	• シ	一人ひとりの意識を改善、きっかけづくり					
-	フト面	あいさつ運動、お互いが声を掛け合って交流を深めていく					
		人と人との助け合い、地域コミュニティ					
E	诗팀	引がかかること					
		営農集団を作る					
		農地を守る仕組みづくり、農業にみんなで取組める仕組みづくり					
	ハード	テーマコミュニティ(農地を守る)					
		NPO環境対策支援作業班活動					
		自立・自律する					
[ド 面	地域の問題を知る機会、知って考える機会づくり					
	Ī	くうねるところ、住むところの大切さを考える					
		世代間の地域差・価値観のギャップの穴埋め・改善					
	シー	自治会組織を強化					
-	ソフト面	皆が喜んで参加出来る自治会(隣組)を作る					
	刞	自治会共同作業の実施					
		村の人と町の人との協力支援の推進					
		地元のお店を使う(商業の地産地消運動)					
		災害の時に、誰が誰を助けるか決めておく					

「安全・安心で潤いに満ちた光市」 【環境・安全対策など】~弱みを改善する取組~

くうねるところに、 住むところの大切さ を考える

世代間の地域差・価値観のギャップの穴埋め・改善(話し合い)

自立・自律する

地域の問題を 知る機会

知って考える機会

営農集団を作れないか

NPO環境対策 支援作業班活動

> 農業にみんなで 取組める仕組みづくり

> > テーマコミュニティ (農地を守る)

村の人と町の人との 協力支援の推進

自治会組織を強化

地元のお店を使おう (商業の地産地消運動) 皆が喜んで参加出来 る自治会(隣組)を作 る

災害の時に、誰が誰を 助けるか決めておく

自治会共同作業の 実施

地域での話し会い

ハード面

ソフト面

お互いが声を の場をもつ 掛け合って交流 はなる 88854

地域の問題を地域の みんなが中心となって 考える

あいさつ運動 (声をかけあおう)

を深めていく

コミュニティの場 話し合いの場

再発見してみる

人と人との 助け合い

地域コミュニティ

一人ひとりの意識を 改善、きっかけづくり 祭りなどのいわれを 伝え継続する の改善方法 ■ ゴミに対する負担

ミの不法投棄・ポ

捨てを見つけた時

感の意識づけ

ゴミ問題・ゴミの出し方 ①分類の仕方の表示

等、仕方を徹底する ②番号を書く等 全部は無理でも、 お互いが、3分の2 くらい草抜き清掃

ごみの出し方を 分かりやすくする。 細々したところ 集まりやすい 場づくり(施設) 家の前まで 来てくれる 公共交通機関

虹ヶ浜自治会館を 老人クラブのサロンに しているのをまねてみる

ぞれ異なる 処理方法の改善はできるか

ゴミ分類

市によってはゴミ分類がそれ

16

改善施策

くうねるところにすむところ



役割分担

一市民一

地下ワークショップ 光市住民・市民参画

実践体制づくり(役割分担)

地域住民からリーダーを選ぶ

誰も「その他大勢」にしない

みんなご近所さん意識をもつ

良さそうな取組みを真似してみる

組織に頼らない意識・知恵と工夫と団結|

力

まずやってみる

自分で考え、自分で行動始める

進んで参加(事例の提示に対して意見を

する)

防災コミュニティを有効活用

ゴミ問題への取組み

一企業一

地域活動・行事への理解協力支援 地域のコミュニティに協力してもらう (人と資金)

プロボノ奨励(知的ボランティア)

一行政一

地下ワークショップの支援

お金と知恵と汗

コミュニティへ権限と予算

議会・議員さんは市全体を考える。地域

は住民で考える

必ず意見を尊重する(聞きとり)

コミュニティバス運行

買い物・ぐるりん・病院の目的別バス

— その他 —

先進地域との連携

ライフワークバランス(社会全体)

5年後のまちの姿

- ○市民と行政の連携がうまく行っている
- ○光かがやく人と地下
- ○安全安心の地下
- ○地下の暮らし
- ○自助・共助・公助
- ○孤独な人はいない
- ○すばらしい光市

3班:「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

重	点施策・取組を提案しよう						
強。	強みを活かした取組						
す	ぐできること						
八	小学校を利用して子供から高齢者ふれあいのまち						
	自然コミュニティ						
ド面	各種組織の活動交流会の実施						
	実践活動の紹介(PR)						
	自主防災の取組推進						
	自主クリーン大作戦						
	住民主導で自治会活動						
	無理のない範囲で活動						
	地産地買地消						
	- 地下でやる						
	地域の問題は自分の問題として考えてみる						
Ý	地域住民でのワークショップ実施・地域の宝・問題発見						
フト	地域差を解消(人・組織)						
面	テーマコミュニティ、地域コミュニティ						
時	間がかかること						
八	地域活動の中心として小学校を利用						
I F	清掃・リサイクル意識はあるので向上させていく						
車	虹ヶ浜等の景観を活かした取組みを更に進めていく						
	自然エネルギー先進都市(太陽光など)						
	光は自然が豊かだから本物の自然を考えよう						
	海・山・河・川を生活・健康へ利用						
	自然の豊かさはある身近な所から親しみをもって関わっていく						
	自然環境に恵まれた全市各地にあるイベントを P R していく取組み (花火・梅まつり・海)						
	地域活動をする時間を優遇する(有給休暇など)						
	潜在能力に訴えるきっかけづくり						
	イベント等はあるので参加するきっかけづくり・環境						
	愛市精神の啓発						
	" 光 " 再発見、知って考える						
ッ	地域デビューの活動の場を色々に展開する						
フト	ライフワークバランスがとれた社会						
面	人づくり"光人"						

19

テーマコミュニティ

地域コミュニティ

成長施策

地域コミュニティ・自然コミュニティ



役割分担

一市民

地下ワークショップ・地下で運営出来る ところはやってみる

地域主導型クリーン大作戦

年代別の対話と協力

親だけでなく大人が率先して活動すれ

ば子供も参加する

自然体験交流

景観に配慮した活動を進める

里山を守る

自然敬愛都市宣言を再認識

誇りの持てる森づくり・里づくり

一行政一

行政のタテ割り解消 地域別に公共施設の見直し(小学校) 小中学校と公民館の利用 雑草を生かし、花壇を見直す 作られた公園より自然公園へ

一企業一

光市民(光人)の精神・気持ちで取組み 市民・企業・行政も目線を広くする 自然地域活動に積極的な取組み参加・参 画

里山整備に協力する

休耕田、荒地にPR札を立て整備する

一 その他 一

愛市精神啓発

5年後のまちの姿

- ○愛市精神
- ○市民の意識が向上している(共存・共栄)
- ○地域イベント中心のクリーン作戦(各コミュニティごと)
- 〇光かがやく人と地下
- ○お互いに分かる・関心持てる地下
- ○おたがいさま・ありがとうの地下





まちづくり・未来ワークショップ 一第2回のまとめ一

4班:「心豊かでたくましい人を育む光市」【子育て・教育・文化など】

重点施策・取組を提案しよう

랷	i a	ぁ	ᄽ	菙	す	ス	ĦΛ	细
Ж	105	··~	L X	一	9	w	ᅪᄎ	- TIT

すぐできること

面

9 / (5 2 5 5

|公民館・自治会館の活用

サンホームの拡大

土曜塾の開催(公民館の機能改善・充実)

参加してほしい人達への参加奨励(民生・児童委員)

博物館・図書館、文化活動が出来る機能を有する青少年向けの文化施設を建設

子育てに関する講座・事業などの展開(誕生から高校入学時まで)

みんなで農業・野菜を作る

学校同士の連携を図る

学校交流遠足の復活(親も)

地域づくり支援センターの活用情報発信

小・中学校の連携、小6と中1との関わりを持つ(ディベート、フリートーク)

情報をもっと分かりやすく配信する

親・家族のあり方についての継続的な学習機会を持つ

お年寄りと子供を結び付ける

小さなつながりから大きなつながりへ

|地域公民館からの行事日程を頻繁に公開(自治会・学校・幼・保など)

面 │老人の立場からお子さんと老人が将棋をしたり囲碁をしたりする機会はあまりない。

時間がかかること

亩

青少年を対象としたイベントの開催(青少年センターの機能改善)

遊び場・冠山総合公園を上手く活用

公民館や公園などの見直し(みんなで集える、花を植える)

見守り隊の活動

| 子供の大人と一緒にするボランティア活動 (部活・塾・クラブ等と同じレベルで進める)

光市の高校で優秀な生徒が少なくなっているので、高校に特色を持たす等工夫が必要

時間がかかること

4班

方法

子供の大人と一緒にする ボランティア活動 (部活・塾・クラブ等と同じ レベルで進める) 公民館や公園など の見直し みんなで集える 花を植える 青少年向けの文化施設 を建設(博物館・図書 館、文化活動が出来る 機能を有する)

ソフト面

光市の高校で優秀な生徒が少なくなっている。(徳山に行っている) 高校に特色を持たす等工夫が必要

見守り隊の活動

遊び場 冠山総合公園を上 手<活用 ハード面

みんなで農業・ 野菜を作る

お年寄りと子供を 結び付ける

小さなつながりから 大きなつながりへ

地域公民館からの行事日程を頻繁に公開 (自治会・学校・幼・保など) 小・中学校の連携 小6と中1との関 わりを持つ(ディベ ート、フリートーク) 学校同士の 連携を図る

学校交流遠足 の復活(親も) 公民館・自治会館 の活用

サンホームの拡大

土曜塾の開催 (公民館の機能改善・充実)

情報をもっと 分かりやすく 配信する 地域づくり 支援センターの活用 情報発信 青少年を対象とした イベントの開催 (青少年センターの 機能改善)

老人の立場からお子さん と老人が将棋をしたり囲 碁をしたりする機会はあ まりない 年寄りは喜んでお子さん

と遊ぶ

親・家族のあり方に ついての継続的な 学習機会を持つ 子育でに関する 講座・事業などの展開 誕生から高校入学時まで 参加してほしい人達 への参加奨励 (民生・児童委員)

すぐできること

改善施策

人間関係をつくる為の公民館・教育施設の活用方策



役割分担

- 市 民 -

< 企画 >

土曜塾の開催

昔の遊び塾

花を植える・畑を作る・食べ物を作る(料理)

<参加>

積極的に活動に参加

光まつりで各公民館のPR(パレード)・地域性のある催し物を出す参加 子供を企画・運営に参画させる

一企業一

< 企画 >

中学生への体験学習の推進 見学会実施

一行政一

< 企画 >

大人の勉強企画

利用手続き簡単にする

牛島で交流会・体験学習

小学6年生と中学1年生との連携

子供の居場所となる意味から、色々な内

容を有する講座を企画する

交流遠足の復活・親も地域の人も一緒に

<場>

公園をもっと子供達の遊びやすい場所へ 冠総合公園ステージ (ダンス・音楽)発 表・屋根付き

光市の高校に情報処理科の新設

<情報>

公民館行事の情報公開(頻繁に)

5年後のまちの姿

- ○町全体がお友達
- ○独自性のある公民館を中心に人間関係が良くなる
- ○点が線に、各地が結ばれる。
- ○子供のことを、未来をもっと考えるようになる
- ○それぞれの人が個性豊かに伸び伸びと生きることの出来るまち





4班:「心豊かでたくましい人を育む光市」【福祉・医療】

重点施策・取組を提案しよう

強。	強みを活かした取組						
す	ぐできること						
八	子供がいるから学校がある 地域が元気になる						
ード	特色ある高校をつくる						
車	学校の空き教室の利用(お年寄りも学校へ)						
	高齢者の知識・体験の活用						
	公民館活動の企画運営に中高生を参画させる						
	ふるさとウォーキング・ハイキングなどをする(光の良さを感じることが出来る)						
	市民が集う場所でアピール						
	大人も子供もふるさと学習が出来る(自然・まつり・人が揃っている)						
ッ	個々の素晴らしい人や定年になられた方の活動の場を設ける						
フト	子供と大人の交流						
面	中学生リーダーの活動を光市全体への発信						
時	時間がかかること						
公	峨嵋山・普賢寺の観光資源としての活用						
ハ- 上南 一 ジ 島	中学生ジュニアリーダー活動の充実・発展(指導者の育成)						

時間がかかること

4班

ハード面

峨嵋山・普賢寺の 観光資源としての活用

中学生ジュニアリーダー 活動の充実・発展 (指導者の育成)

ソフト面

個々の素晴らしい人 や定年になられた方 の活動の場を設ける

> 大人も子供もふるさと 学習が出来る(自然・ まつり・人が揃ってい る)

子供と大人の交流

市民が集う場所で アピール 高齢者の知識・ 体験の活用 学校の空き教室の 利用(お年寄りも 学校へ) 特色ある高 校をつくる

子供がいるから学校がある。 地域が元気になる(牛島は無くなった)

人も子供もふるさと 公民館活動の企画運営 習が出来る(自然・ に中高生を参画させる

> ふるさとウォーキング・ ハイキングなどをする (光の良さを感じること が出来る)

中学生リーダーの活動 を光市全体への発信

成長施策

"光の宝"人材の活用・交流



役割分担

一市民一

市民大学校をつくる ちょこっとスポーツ少年団

一企業一

職場体験の取組み 出前講座の取組み 企業の廃水・廃気の更なる浄化努力

一行政一

人的資源のリストを作る(知識・体験) 人材バンクのPR、人材バンク登録制度 生涯学習・学びの教室、学校へ行こう オープンスクール(小・中・高校での文 化活動)

学校の教育活動と連携 中学生リーダーの活動の発信



5年後のまちの姿

- ○生きがい・楽しみを持って生活している
- ○市民みんなが先生
- ○他に誇れる光市
- ○開かれた学校が推進され、人の垣根のないまち



